

創刊号：JSN発達障害支援事業とは？

2025
Vol.1 No.1

Pickup! ニュースレター発行にあたって

新年度が始まり、皆様いかがお過ごしでしょうか。この度、JSN発達障害支援事業のニュースレターを発行する運びとなりました。『熱人（ねっと）』（JSN広報誌）、Facebook、Instagram等々、様々な広報媒体にて活動を取り上げていただき、さらには今年度から事業独自のホームページも開設しました。JSNの主とする就労移行支援事業のノウハウをもとに、その取り組みは多岐にわたっています。独自性ある本事業における現場の活動をニュースレターを通して、形に残すことが出来ればと思います。本号は創刊号です。記念すべき特集は、『JSN発達障害支援事業とは？』としました。事業紹介を足がかりに、今後広く展開している個別の活動を取りあげ、現場実践の臨場感を出していきます。また、事業を支えている職員の思いを紡ぐ連載コラムを掲載していきます。第1回コラムは発達障害支援事業の主任にお任せします。さらには、4コマ漫画も掲載し、殺風景な紙面に息つく豊かさを出してもらいます。「やったらええやん」の精神を大切に、今年度隔月発行が目標です。どうぞお付き合いください。

Challenge! JSN発達障害支援事業について

「発達障害」という用語は、1963年のアメリカの法律用語として誕生したそうです。1970年代に日本でも用いられ、現在も援用されています。近年は医学の領域を中心に「神経発達症」という用語へ変わってきていますが、いずれにしても「発達障害」といった神経発達の様態性にまつわる概念が市民権を得た時代。長く支援領域に関わる方にとっては隔世の世というところでしょうか。はたまた、途上の只中というところでしょうか。

さて、「JSN発達障害支援事業」は発達障害のある方への就労支援、支援に関わる方の専門性の向上を目的としてきました。JSNのプロジェクトとしてスタートしたのは2008年。発達障害者支援法の施行が2005年と考えますと、社会の中で日が当たってからまだ間もない頃のプロジェクトでした。2018年には、「発達障害者支援事業部」が創設され、就労移行支援の職員が兼任で事業を拡大してきました。その流れを汲み、2023年には専任職員が配属され、事業体制を強化するに至ります。JSN理事西川先生（かく・にしかわ診療所）にも監修いただき、従事する職員も支援の専門性を高めるよう努めています。

事業は、「教育機関連携事業」「アセスメント事業」「SV事業」と大きく3つに分かれ、事業全体で常時20を超える支援機関・学校法人と連携を取りながら運営しています。現在に至るまでの事業展開は、関わってきた支援者の歩みそのものです。そしてなによりも、当事者の方からの学びが事業の取り組みの発展につながっています。これからも、事業を通して関わる皆様からの学びを大切に、より良い支援を展開できるよう、尽力していきます。冒頭で説明した事業のホームページです。こちらのQRコードからぜひご参照ください。

発達障害支援事業ホームページより

学び、支え、可能性を広げる未来を
あなたとともに

<https://www.jsn-ddsd.net/index.php>

教育機関連携事業

Co-ed事業

学生支援に関する事業です。関西圏の大学を中心に、学内での講座や個別の就職活動を支援しています。近年は、関西圏を出て遠方の大学とも連携し、オンラインの講座も実施しています。関わった学生さんが困った時にいつでも相談できる継続的なフォローと身近で使いやすい資源につなげることを大切にしています。

アセスメント事業

知能検査、一般職業適性検査、心理尺度を用いた評価など、客観的なデータに基づく情報を提供する事業です。心理や精神保健に関する資格がある専門職のチームで運営しています。通常の検査結果と合わせ、「働く」に特化した付加情報を所見に記載し、本人がよりよく働くための情報提供に努めています。

SV事業

スーパーバイズ事業

支援機関やその職員をはじめ、保護者に向けて、研修・講座を提供する事業です。本人を取り巻く周囲のスキル向上を目的とした取り組みを展開しています。この事業を通じて、JSNが培った支援技術や知識を広く共有し、地域全体の支援の質の向上を図っています。

Closeup! 4コマ漫画のことはじめ



4コマ書いた職員です。まさか、4コマ漫画を描く機会をいただけるとは。長く働くと色々な巡り合わせがありますね。さてさて、記念すべき第一号ということもあって、私が最近取り組んでいることを書こうかなと思います。学生の方向けに開催しているキャリアスタートは、講座内容は年々アップデートしていて、今年は特にセルフケアとSST（ソーシャルスキルトレーニング）をテーマに提供します。自分を知る上で、自分の行動や反応を分析したり働く上でのコミュニケーションの練習します。自分を知るということは私自身、とても苦手なところです。恥ずかしいし、自分の嫌なところに向き合うじゃないかってドキドキします。キャリアスタートでは、自分を知ることで自分との付き合い方や他者との付き合い方を発見するものとなります。いいところはそれで良しですし、嫌なところはいかにうまく付き合っていくかを検討できます。私達はアドバイスはもろろんのこと、一朝一夕に解決できないものもあると思うので一緒に悩んで、いい方法を練ります。学生の皆さん、学生と関わる皆さんにぜひ活用していただけたら幸いです。ご興味ある方はご一報ください。

連載コラム！～事業への思い～①

この事業は2008年当時、手弁当で地域の支援機関のみなさまと行っていた勉強会を起点としています。その後のJSNの発達障害支援に関するいくつかのプロジェクトを包括した事業になりました。当時関わっていた職員は法人内での公募に応募した方々でした。有志の職員が日ごろの支援業務を行いながら、兼務という形でスタートさせた事業です。兼務の中で行う活動なので、本務へ支障が出ないようにと常に事務局と調整しながら、コツコツと（どちらかというと細々と）進めてきておりました。その当時の有志職員の熱い思いや成果もあって、おかげさまで専任の職員配置に至り、たくさんの方々の関係機関の方々にご利用いただけるまでに発展しました。「事業は人なり」とはよく聞く言葉かと思いますが、この事業の礎にも多くの方々の今日に至るまでの献身的な活動の上に成り立っているものと日々感じております。心理的支援技術とソーシャルワークの知見をもって試行錯誤をしながら新しいサービスの創設、既存のサービスのブラッシュアップを行い続けていこうと思います。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

創業10年 コツコツ取り組んでいます

JSN発達障害支援事業 主任

編集部のあしがき

編集長

今回ニュースレターの発刊にいたりました事業職員の熱意に押されました笑 よろしくお祈いします

副編集長

第一号では発達障害支援事業についての紹介でしたので、思い出話が多かったです。次号では今、行っていることを書いていきます。

編集者

ひとまず1年を目標に、形に残していきます。

ニュースレターに関するご意見募集！！

よりよい発展のために、皆様のご意見をお聞かせください。本事業について気になったこと、ニュースレターに関して、その他ご依頼や感想など、奇譚なきご意見をお待ちしております。アンケート右のQRコードを読み込みいただくと幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

